

## 北海道大学病院に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 超音波誘導下中心静脈カテーテル・中心静脈ポート留置時の合併症の検討

[研究機関] 北海道大学病院放射線科

[研究責任者] 阿保 大介 （放射線部・助教）

[研究の目的] 中心静脈穿刺時の超音波併用の有用性を検討するため

[研究の方法]

●対象となる患者さん

様々な理由により中心静脈栄養、長期的な化学療法を要した患者さんで平成15年1月1日から平成21年11月30日までの期間中に超音波誘導下に中心静脈カテーテル・中心静脈ポート留置を施行した方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、検査結果（血液検査、画像検査）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目  
北海道大学病院放射線科 担当医師 阿保大介  
電話 011-716-1161 FAX 011-706-7876